

PAR-CLIP法

■日時 2018年 7月 5日(木) 10:00~17:00 《技術解説》および
6日(金) 9:30~15:00 《技術実習》

■場 所 5日: 大阪大学大学院医学系研究科講義棟 2階 第2講義室
6日: 大阪大学 最先端医療イノベーションセンター (CoMIT) 2階 セミナー室A
(共に大阪モノレール彩都線阪大病院前駅下車 徒歩5分程度)

■趣 旨

近年、機能未知のRNA結合タンパク質 (RBP)が多く見つかるようになった。また、RNA結合タンパク質をコードする遺伝子に、様々な疾患関連変異が同定されるケースも増えている。このような場合、結合するRNAを網羅的に同定することが、機能の推定や疾患病態の解明に不可欠である。しかし、DNAと異なり、細胞中に多種多様かつ豊富に発現しているRNAの場合、RBPに真に結合するRNAを同定することには、一層の工夫が必要である。PAR-CLIP法は、RBPに結合するRNAを網羅的に同定できるだけでなく、結合部位を1塩基解像度で同定できる優れた手法である。本講習では、まずサンプル調整法について解説する。また、本手法は情報解析と組み合わせることが不可欠であり、結果の妥当性の検証方法を実習を通して体験していただく。HITS-CLIP法、iCLIP法、miCLIP法など類似の手法にも応用可能であり、講習の中で解説する。

■コーディネーター 河原 行郎 大阪大学 大学院医学系研究科 神経遺伝子学 教授

■プログラム

技術解説 5日(木) 10:00~12:00	1. PAR-CLIP法の基本原理 (河原)
13:00~15:00	2. PAR-CLIP法によるサンプル調整 1 (河原)
15:00~17:00	3. PAR-CLIP法によるサンプル調整 2 (河原)
	4. PAR-CLIP法に必要な情報解析の概要と準備 (加藤)
技術実習 9:30~11:30	1. PAR-CLIP法に必要な情報解析実習 1 (加藤)
6日(金) 12:30~14:30	2. PAR-CLIP法に必要な情報解析実習 2 (加藤)
14:30~15:00	3. 実習総括 (河原、加藤)
講 師:	河原 行郎 大阪大学 大学院医学系研究科 神経遺伝子学 教授 加藤 有己 大阪大学 大学院医学系研究科 神経遺伝子学 助教

■参加対象 RNA結合タンパク質を対象とした研究に興味のある研究者。

技術実習にはMacOSを搭載したPCを使用します(メモリは8GB以上)。お持ちでない方には貸し出しますが、台数に制限がありますので、あらかじめお申し出ください。

(なお、実習時のPCの故障・破損・動作不良、ウイルス感染等について主催者は責任を負えません。予めご了解の上、お申し込み下さい。)

■定 員 技術解説(1日目) 40名、実習(技術解説と技術実習の2日間) 20名

■参加費 技術解説のみ(1日目のみ): 2,000円、実習(技術解説と技術実習): 3,000円、

■申込方法 以下の要領にてお申込みください。(最初は仮受付になります。)

①氏名、勤務先、所属、役職名、〒、所在地、電話、FAX番号、希望コース(解説・実習、解説のみ別)、志望動機(300字程度まで; 解説のみの申込みでは志望動機不要)、Mac PCの持参の可否を明記の上、E-mailで(dsp@senri-life.or.jp宛)お申込みください。

定員を超過した場合(実習、解説のみ)は調整をさせていただきます。

②申込締切後、事務局より受付の通知をご連絡いたしますので、そこに記載した振込先口座に 参加費をお振込みください。

③入金を確認後、通常1週間以内に領収書兼参加証をお届けいたします。

■申込締切 平成30年5月31日(木) (財団必着)。

■主 催 公益財団法人 千里ライフサイエンス振興財団 事務局: 秋山 雅央(dsp@senri-life.or.jp)
〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町1-4-2 (TEL 06-6873-2001)